



第68回 成人式

—主な内容—

- 02 | 第68回大蔵村成人式
- 04 | 四ヶ村棚田ほたる火コンサート
- 05 | 第33回大蔵村納涼花火大会
- 07 | おおくら葉山塾
- 08 | 叙勲受章、大臣表彰受賞

広報  おおくら 平成 28/9 No.685

# 第68回大蔵村成人式 ご成人おめでとうございます



▲当日は10歳を迎える大蔵小4年生の皆さん方の「2分の1成人式」も同時に開催され、成人を迎えたお兄さんお姉さんへ激励の歌とエールを贈りました。



▲成人の誓いを述べた伊藤良菜さん（清水二）



▲「式の前は緊張したが、本番はうまくできた」と見事に司会進行を務めた矢作涼さん（合海）



▲小学生の頃の自分は、一体何をタイムカプセルの中に入れたのでしょうか？



▲大蔵小学校卒業時に、成人式の日に行ける約束をしていたタイムカプセルが先生から渡されました。



8月14日（日）、第68回成人式が中央公民館で開催されました。大蔵村で今年成人を迎えたのは、平成28年度生まれで、平成23年度に大蔵中学校を卒業された34人の皆さんです。当日の式には、そのうちの30人が出席し、華やかなドレス姿や凛々しいスーツ姿・羽織袴姿で、久しぶりに会う友人と抱き合ったり、記念写真を撮ったりして、話に花を咲かせていました。

進学や就職などで村を離れて暮らす若者の割合が増えている今日、新成人は生まれ育った大蔵村をどのように感じ、また、将来をどう考えているのでしょうか。平成17年から継続している新成人アンケートを今年も実施し、村に対しての思いを探りました。

## なつかしい小学・中学時代の 恩師がかけつけてくれました



矢口 賢先生  
（大蔵中当時担任）

- 出会いを大切に、
- あたたかさと絆を大切にして生きてい
- てください。



内和美紀先生  
（大蔵小当時担任）

- 夢を持ち続け、友
- 達を大切にしている
- んなことにチャレ
- ジしてください。



福澤 徹先生  
（沼台小当時担任）

- これまでの経験を
- 自分の力とし、これ
- からの人生を歩いて
- ください。

**Q1** 回答者数30人（男14・女16）  
あなたは現在、大蔵村に住んでいますか？  
住んでいる・・・6人  
住んでいない・・・24人

**Q2** あなたは今後、大蔵村に住みますか？  
（続け）たいですか？  
ア・是非住みたい・・・7人  
イ・出来れば住みたいが住めないだろう・・・9人  
ウ・あまり考えていない・・・13人  
エ・まだ先のことだから  
オ・仕事のため  
カ・東京たのしい  
ク・現在住んでいないし、大学後の進路が決まっていないから  
コ・何故住むのか  
ク・いながすぎじゃない  
ケ・いずれは戻りたい  
コ・まだ考えていない  
エ・出来れば住みたくないが住むことになるだろう・・・0人

**嫌いなところ**  
● コンビニがない、虫が多い、不便、いなか、何も無い、交通の便が悪い、買物するところがない、駅がない、特になし

**Q5** 大蔵村に今一番必要だと思うものはなんですか？  
● 人、子供、若い人や力  
● 活気、金  
● 仕事  
● コンビニ、スーパー、店、駅  
● ラウンドワン  
● 若者が流れていかないための対策  
● バスの台数を増やす  
● このままでいい  
● 今ある資源のPR

**Q3** 成人となりこれからやっていきたいこと（夢）  
● 仕事につく  
● 幸せな家庭を作ること  
● 自分で生きていける職と力をつける  
● 将来のために勉強  
● プライダル系の仕事をがんばる  
● 探し中  
● マイホームを建てる  
● 大学を卒業すること  
● 健康で毎日過ごすこと  
● 色々なことに挑戦したい  
● お金をためる  
● 農家  
● 保育士、料理人、美容師、経営  
● 何かを成すために尽くしたい  
● ボランティアに参加していきたい  
● 村に尽くしたい  
● イケメン  
● 仕事を長くつづける  
● 特になし

**Q4** 大蔵村の好きなところ・嫌いなところがあればどんなところですか？  
● 好きなおところ  
● 全部、自然が豊か、水、空気がお

**Q6** もしあなたが大蔵村の村長だったらどんな村をつかっていきますか？  
● 住みやすい村・明るい村  
● 人がいっぱいいる村  
● 元気あふれる大蔵村を作りたい  
● ふべんでない村  
● みんなが暮らしていて楽しい村  
● コンビニを設置・交通をよくする  
● 若者が多くにぎやかな村  
● 活気のある村・ネオンシティ  
● はっぴいな村・地域がいたく  
● 自然を活かした魅力的な村  
● 未来が豊かな村  
● 笑顔あふれる村をつくる  
● 若者が活躍できる村  
● 人口を増やす政策  
● 通勤しやすい村

**アンケートの結果から**  
Q3の「これからやっていきたいこと（夢）」はなんですか？の質問には、「保育士、料理人、美容師」などの専門職を目指す声が多く、一人でも生きていける力を身につけ、先行き不透明なこの時代を生き抜いていく力強さを感じました。

また、Q5の「村に今一番必要だと思うものはなんですか？」の質問では、例年にも見られた傾向ですが、「コンビニ」という声が多く聞かれました。

今回のアンケート結果は、今後の村づくりの参考にしていきたく考えています。アンケートへのご協力ありがとうございました。

第33回

# 大蔵村納涼花火大会



▲たくさんの方で賑わう大抽選会



▲素敵な演奏を披露♪



▲キレのあるダンス♪



▲可愛らしく最後のキメポーズ♪

## 最上川の水面に映る 2,000発の花火

8月9日(火)、大蔵村納涼花火大会が盛大に開催されました。大蔵村の夏の風物詩となったこの花火大会は今年で33回目を迎え、村内外から3,000人を超える見物客が集まり、2,000発の花火を楽しみました。

毎年恒例となっている子どもたちの誕生を祝う「赤ちゃん号」をはじめ、今年も、尺玉が6連発で打ちあがる還暦祝いの「スーパーグレイト還暦号」が登場し、その大迫力の花火で会場を大いに盛り上げました。花火の打ち上げ前には、夜の花火大会を盛り上げようと、メゴ★キッズJukuダンススクールによるダンスや大蔵中学校吹奏楽部による演奏が行われ、観客を楽しませてくれました。また、旧消防分署前の広場では、村の特産品など豪華商品が当たる恒例の大抽選会が行われ、たくさんの方で賑わいました。

商工会青年部が中心の花火大会実行委員会をはじめ、交通安全協会、消防団、関係者の皆さん素敵な花火大会をありがとうございました。



## 幻想的な光と演奏の共演 四ヶ村棚田 ほたる火コンサート



▲募金活動に協力してくれました



▲中学生による見事な演奏♪



▲行者から灯を受け継ぎ点灯へ



▲ほたる火へ点灯のお手伝い

8月6日(土)、豊牧地区の棚田で、四ヶ村棚田ほたる火コンサートが開催されました。会場には村内外から1,200人の方が訪れ、幻想的な夜を過ごしました。  
ほたる火は、空のペットボトルの中に入れて、提灯をこしらえ、それを棚田一枚一枚のあぜ道に灯したものです。今年は1,200本のほたる火が棚田を幻想的な空間へと彩っていました。  
今年のコンサートの出演は、ボーカル叶高氏とピアノ小林真人氏のユニット「アルビレオ」と深瀬健太郎氏で、演奏前はトークで会場を盛り上げ、演奏が始まると、見事な歌と演奏が棚田の山間に響き渡り、来場者の皆さんはゆったりと聞き入っていました。  
また、大蔵中学校1年生がオカリナの演奏や募金活動、ほたる火点灯などコンサートの運営に協力をいただきました。ありがとうございました。

夏休み小学生自然体験事業

# おおくら葉山塾



7月29日(金)から30日(土)にかけて、大蔵小学校5・6年生11人が参加して、「おおくら葉山塾」が行われました。これは、村に暮らす優れた知恵や技を携えた「達人」たちに学ぶ自然体験事業を通じて、子どもたちの自然に対する価値観や感性、郷土への愛着心を養い「生きる力」を育むことを目的としており、今年で19回目を迎えます。肘折の被川下流を拠点としてキャンプを行い、子どもたちは、志賀山登山や川遊びなど様々なプログラムで、ふるさとの自然と向き合い、多くの体験をしました。

この2日間、11人の「達人」から木工や竹箸作りなどの知恵や技術を学び交流しながら、ふるさとの豊かな自然を相手に、体当たりで挑戦し奮闘した子どもたち。つらかった事や大変だった事もありましたが、それ以上に多くのものを学び感じたことでしょう。今後も「達人」から学んだことを忘れず、そして「ふるさと」を誇りに、次の「達人」として成長してくれることを願います。



## 「楽しい」「嬉しい」 マーケット開催



7月30日(土)、もがみ南部商工会大蔵事務所前で大蔵deマルシェが開催されました。「みんなで楽しむ、みんなが嬉しいコミュニケーションマーケット」をテーマに今年で2回目の開催となりました。村内外から旬の野菜や加工品、工芸品等多数出展され、大いに賑わいました。また、ゆかたの着付け教室も同時に行われ、マルシェに花を添えました。

## シルバー人材センター大蔵班が 環境美化ボランティア



7月7日(木)、シルバー人材センター大蔵班の皆さんが、参議院議員選挙を前に気持ちよく投票に來てもらおうと、中央公民館周辺の草刈りボランティアを行っていただきました。当日はあいにくの小雨でしたが、草刈りや刈った草を運ぶのに皆さん一生懸命に作業をしていただき、おかげさまで大変きれいになりました。ありがとうございました。

# ホットニュース

—WARMHEARTED REPORT—

## 悪天候も何のその 熱いファンが大集結



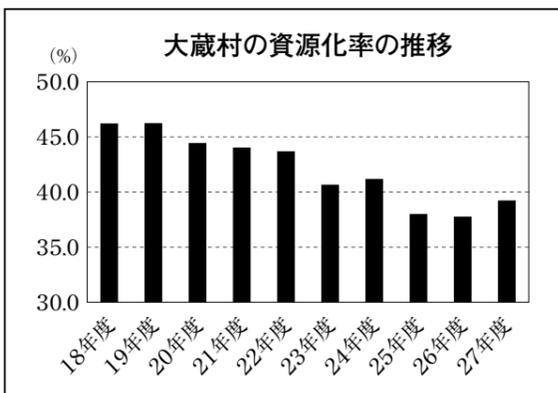
8月2日(火)、肘折いでゆ館前の広場で北海道テレビ放送の人気番組「水曜どうでしょう」キャラバンが開催されました。3年連続での肘折開催となり、雨が降る中、1,000人を超える人が来場しました。イベント終盤には、ディレクターから「来年も、ここで(キャラバン)やる!」と発言が飛び出し、会場を大いに沸かせました。

## LED街路灯7基を いただきました



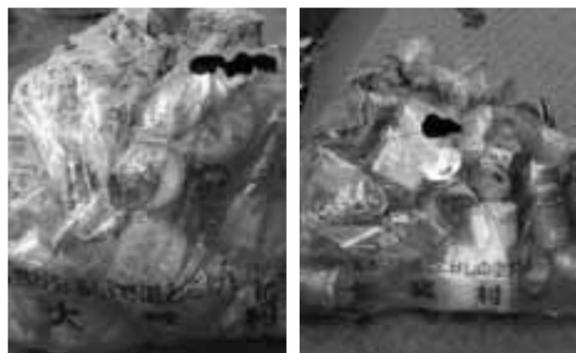
8月5日(金)、東北電力株式会社新庄営業所(及川博俊所長)と株式会社ユアテック新庄営業所(太宰浩一所長)より村に7基のLED街路灯(取付工事含む)を寄贈していただきました。明るく住みよい街づくりに役立ててもらいたいとの思いで寄贈していただいたもので、夜道を明るく照らすLED街路灯は、防犯や交通安全に大きな効果を発揮します。ありがとうございました。

## 大蔵村のごみ資源化率が低下しています！



左のグラフは大蔵村のごみの資源化率の推移を表したものです。グラフを見ると平成19年度をピークに大蔵村の資源化率が年々低下してきています。資源化率とは、不燃ゴミの中の資源（アルミ缶、スチール缶、ビン、ペットボトル）量の割合です。左下の写真のとおり、最近の燃えないゴミの中に資源が混入されているケースが目立ちます。これは、せっかくな資源になるゴミを「埋め立てゴミ」に変えてしまいます。

大蔵村の不燃ゴミの状況です。資源の空き缶が多く混入されているのがわかります。一手間かけて、すずいで資源ゴミとしてステーションに出しましょう！



資源の分別収集について、皆様のご協力をお願いします。また、健康福祉課ではゴミの分別収集のための研修会への講師派遣や各団体のごみ処理施設（エコプラザ）もがみ、リサイクルプラザもがみ（等）視察の申し込みを随時受け付けております。地区や各団体でご活用ください。

問合せ 役場健康福祉課健康衛生係  
☎75-2104（内線271）

### ゆめりあ指定管理者募集

- 公募する施設  
最上広域交流センター「ゆめりあ」及び最上広域駐車場
- 指定管理期間  
H29.4.1からH34.3.31まで（5年間）
- 事業内容  
日常管理業務（会議室等使用申込受付、許可事務、施設使用上の管理等）、施設維持管理（警備、清掃、除雪等）施設使用料の徴収等
- その他  
応募資格、募集要項等は、9月14日（水）以降に最上広域市町村圏事務組合事務局にて、公開、配布します。また、最上広域市町村圏事務組合のホームページ上でも公開する予定です。

問合せ 最上広域市町村圏事務組合  
総務課広域行政室 ☎22-2674

**読みたい あげたい 今更の1冊**

絵本の読み聞かせの定番

「ふしぎなまほうの木」

作 くりすていマンソン  
訳 大友 剛

「ふしぎなまほうの木」

いつぼんの木があります。この木にはふしぎな力があり、「そとさわって、ページをめくってごらん」やさしくさわってページのページをひらいてみると「ほら、はっぱがいちまいでてきたよ。」こすってあげたり、

※中央公民館で借りられます。読み聞かせ時間「15分」

ゆらしたり、ふきとぼしたり、たたいてみたりして、季節をめぐり一本の木が成長していきます。魔法がかかっているような気にさせてくれます。ぜひ、不思議な体験を試してみてください。

## 須藤福寿さん 旭日章を受章



この度、元村議会議員の須藤福寿さん（平林）が、自治功勞として旭日章を受章されました。

須藤さんは、昭和54年5月に村議会議員として当選され、以来平成15年4月まで4期16年の長きにわたり議員活動に挺身されました。特に、平成13年10月から平成15年4月までの1年7か月間は村議会副議長に在職し、議会の更なる発展に大いに尽力されました。

また、この間、大蔵村社会福祉協議会理事、社会福祉法人大蔵福祉会理事長、大蔵村民生児童委員、大蔵村結婚相談員を務めるなど、各方面にわたって大蔵村の福祉向上のため大きな功績を残されました。

誠におめでとうございます。

## 荒川光昭先生 環境大臣表彰を受賞



この度、大蔵村診療所の荒川光昭先生が、環境大臣表彰を受賞されました。

荒川先生は、平成3年に大蔵村診療所が開設されてから現在まで、診療所の医師として包括的な地域医療に尽力されてきました。その中で、国民保養温泉地の肘折温泉郷で、20年にわたり温泉療養相談を行い症状ごとの温泉の入り方、安全な入浴方法について普及啓発に務められました。

また、講演会やコミュニティ新聞などにより、温泉を利用した健康づくりや、温泉の健康利用に多大なご尽力をいただきました。

誠におめでとうございます。

9月4日(日)は、県民河川愛護デーです。 ※河川流域の一斉清掃を実施しますので、ご協力をお願いします。

※納期限まで忘れず納税しましょう。口座振替の方は残高の確認をお願いします。

INFORMATION



第55回山形県少年の主張大会

中学生達の熱い思いを聞いてもらい感動を共有するとともに、次代を担う子ども達に対する理解を深めていただく絶好の機会です。

点検・整備ではじめよう 安心クルマ生活

国土交通省では、自動車ユーザーの保守管理意識を高め、点検・整備の確実な実施を推進し、自動車の安全確保と環境保全を図るため、9月と10月の2か月を強化月間として、「自動車点検整備推進運動」を全国的に展開しています。

視覚障がい者情報交換会

視覚に障がいをお持ちの方の生活に役立つ情報提供と交流を目的として、情報交換会を開催します。

新庄病院健康まつりのご案内

県立新庄病院では、「新庄病院健康まつり」を開催します。

引揚者の通貨、証券類の返還

税関では、終戦後に外地から引き揚げてこられた方々が、税関などに預けられた通貨や証券類などをお返ししています。

最上地区肝がん撲滅運動 市民公開講座

◎日時 9/24(土) 14:00~16:00 ◎場所 新庄市民プラザ 3階小ホール ◎参加費 無料

シルバーフェスティバル

◎日時 10/12(水) 10:00~15:00 ◎会場 新庄駅「ゆめりあ」 ◎内容 ・ちびっこコーナー ・作品展示・実演コーナー

笑ってタメになる 善ちゃんのサイエンスショー開催

◎日時 9/22(木)14:00~ ◎場所 ゆめりあ花と緑の交流広場 ◎入場料 無料 ◎内容 笑ってタメになる科学実験(先着300人に科学グッズプレゼント) ※整理券要

応急手当普及員養成講習会

◎日時 10/8(土)~10/10(月) 9:00~18:00(合計24時間) ◎会場 最上広域消防本部会議室 ◎内容 AEDの使用を含めた応急手当に関する知識と技能について

● 問合せ先 新庄市健康課健康推進室 ☎22-2111

● 診察科目 内科・小児科 ● 受付時間 夜間診療 18時30分~21時

8月の日誌 4日(日) 大蔵村戦没者追悼式 ● 4日(日) 四ヶ村榎田ほたる火コンサート

平成28年社会生活基本調査の実施について

総務省統計局(山形県)では、10月20日現在で社会生活基本調査を実施します。この調査では、国民の生活時間の使い方やさまざまな活動内容を調べ、暮らしや社会のための基礎資料として活用します。

善意の寄附金ありがとうございました

社会福祉法人大蔵村社会福祉協議会事業活動資金寄附金として、次のとおりご寄附をいただきました。本村社会福祉事業のために活用いたします。ご厚意を心より感謝いたします。

児童扶養手当について

▽児童扶養手当とは 父母の離婚などで、父または母と生計を同じくしていない児童が育成される家庭の生活の安定と自立を促し、児童の福祉の増進を図ることを目的として支給される手当です。

● 次のいずれかにあてはまる場合は、支給されません。 ● 日本国内に住所を有しないとき ● 児童が児童福祉施設に入所しているとき

2016 翠明荘秋祭り

◎日時:9月24日(土) 12時から14時30分 ◎場所:翠明荘駐車場 皆さんふるってご参加ください! 『正職員募集中!!』

戸籍の窓

(7月16日~8月15日届出分) お悔み申し上げます 地区 お名前(年齢) 世帯主 肘折 佐々木マツ子(86) 敏 春

人のうごき

Table with 3 columns: Category, 2016, 2015. Rows include: 世帯数, 人口, 男, 女, 出生, 死亡, 転入, 転出.

放射線の測定・検査結果を公表します

大蔵村空間放射線量測定結果 測定日:平成28年8月17日(水) (単位:μSv/h) 測定場所 大蔵中学校グラウンド

今月の役場窓口延長 9月30日(金)午後7時まで

# おおくらっ子 写真館



このコーナーでは、村内の子どもを紹介しています。  
ご親戚、お友達、ご近所のお子さんの掲載もお楽しみに！

(合海) 佐藤 慧<sup>けい</sup> 惟<sup>い</sup>くん  
(研吾)



★すきなもの  
トマトとアイスクリーム



(合海) 信田 紗<sup>さ</sup> 楽<sup>ら</sup>ちゃん  
(茂也)



★すきなもの  
いちじく、ブドウ



## ほたる火コンサート



※今月の「おおくらくんがみつけたむらのみっどごおもしろごと」はおおくらくん夏ばてのため休載いたします。



編集と発行 ● 山形県最上郡大蔵村役場総務課 電話 (0233) 75-2111

ホームページ  検索 URL <http://www.vill.ohkura.yamagata.jp/>  
メールアドレス [info@vill.ohkura.yamagata.jp](mailto:info@vill.ohkura.yamagata.jp)